

モニタリング
データシート

道路

第4回千葉県国土利用計画地方審議会調査検討部会

平成21年7月24日

④道路

規模の目標

単位：h a

〈基準年次 H16〉	〈規模の目標 H29〉
33,800	36,800

現状と課題

道路（一般道路・農道・林道）の面積は漸増傾向で推移しており、平成18年現在で約3万3,900haとなっています。一般道路は、産業・経済・文化の発展に欠かすことのできない社会資本であり、県土の有効利用を促進するネットワークとして重要な役割を果たすことから、高速道路から身近な生活道路に至るまで体系的に整備する必要があります。

施策の方向性

広域間や地域間の交流・連携の強化等を図るため、幹線道路網を整備するとともに、まちづくりの根幹として交通需要に対応するため都市内道路の整備を推進していきます。整備に当たっては、歩行者や自転車交通にも配慮しながら、安全性、快適性、防災・防犯機能の向上に努めるとともに、環境の保全、良好な景観の形成に十分配慮します。また、地域の実情に応じた、効率的・効果的な整備、既存道路の計画的な維持管理による有効活用、選択と集中による事業の重点化等を推進していきます。

なお、農道は、農作業・生産物流通の効率化、生活道路、地域外との交流等、多様な機能を有しており、林道は森林の保全、整備のための間伐や森林施業等に必要な道路であることから、今後も自然環境の保全に配慮しながら整備を推進していきます。

面積の根拠

○算出方法

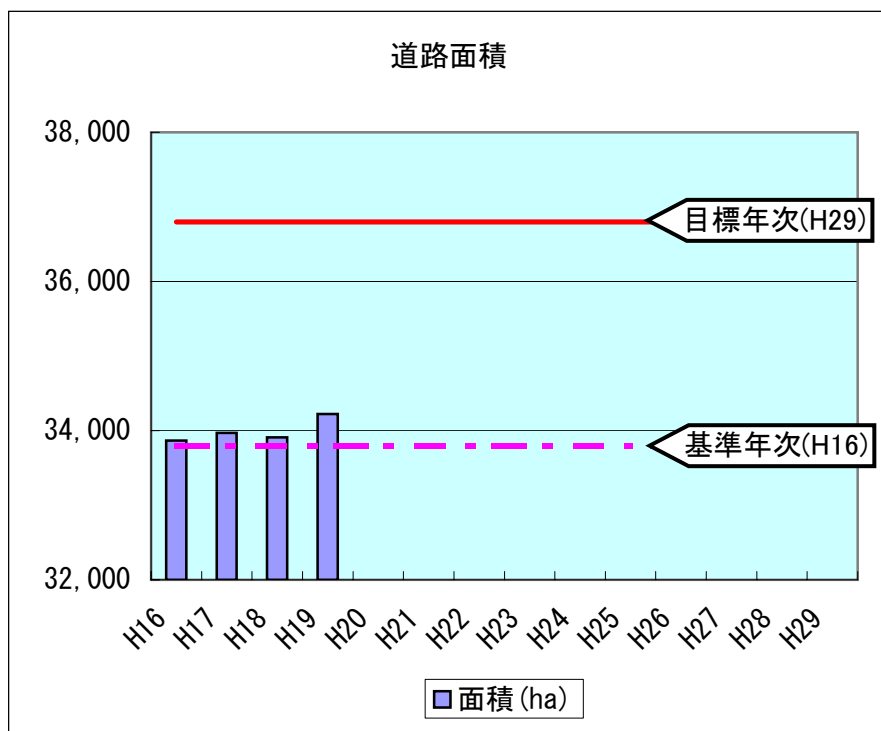
$$\text{道路} = \text{一般道路（高速自動車国道・一般国道・県道・市町村道）} \\ + \text{農道} + \text{林道（国有林道・民有林道）}$$

○出典

- 一般道路 : 道路統計年報（国土交通省道路局）
- 農道 : 耕地課調べ
- 林道
 - ・国有林道 : 関東森林管理局事業統計書
 - ・民有林道 : 千葉県森林・林業統計

面積の推移

	面積 (ha)
H16	33,868
H17	33,969
H18	33,909
H19	34,223
H20	
H21	
H22	
H23	
H24	
H25	
H26	
H27	
H28	
H29	



データの集計方法

調査年までの累計

データ推移の目標方向



道路の状況

平成22年度	
平成24年度	
平成26年度	
平成28年度	

モニタリング総括表（道路）

施策の方向性	取組	モニタリング指標	指標の出典	統計頻度	データシート	データ目標	モニタリング結果			
							22年度	24年度	26年度	28年度
幹線道路整備の推進	・県内外各都市間の時間距離の短縮	・県都1時間構想達成率	道路計画課調べ	毎年	1	↗				
		・首都圏中心部と県内各都市間の所要時間(川崎市から一宮町まで)	道路計画課調べ	毎年	2	↘				
	・地域間の交流・連携強化による地域の活性化	・高速幹線道路整備率	道路計画課調べ	毎年	3	↗				
		・国道、県道等の体系的整備	・国道、県道の改良後供用延長	道路整備課調べ	毎年	4	↗			
災害等に強い地域づくり	・災害に強い地域づくり	・橋梁の耐震化率	道路環境課調べ	毎年	5	↗				
農道、林道整備の推進	・農業農村整備事業の推進	・広域営農団地農道整備供用延長	耕地課調べ	毎年	6	↗				
	・林道事業等の推進	・林道延長	千葉県森林・林業統計書	毎年	7	↗				

※『データ目標』は、各指標の数値が矢印の方向へ増加又は減少していれば、良好な状態に推移していると考えられるので、その目安として表示しています。

※『モニタリング結果』は、直近のデータと比較したときの指標数値の変化を表示しています。